

---

# 「第13次NEAR実務委員会」開催結果

---



**北東アジア地域自治体連合事務局**

(The Secretariat of the Association of Northeast Asia Regional Governments)

# 「第13次 NEAR 実務委員会」開催結果

第13次実務委員会では書面議決書の導入、準会員制の拡大、総会及び実務委員会開催経費分担の3件の議題を上程及び議決し、それらについてご報告いたします。

## 行事概要

- 議長団体： 韓国蔚山広域市
- 日時： 2022年9月21日(水)、14時~16時40分 (日本時間)
- 場所： 韓国蔚山広域市蔚山展示コンベンションセンター(UECO)
- 方法： オンライン(ZOOM)会議  
5か国語(中国語・日本語・韓国語・ロシア語・モンゴル語)の同時通訳
- 書面議決書提出会員自治体： 5か国69会員自治体
- 会議参加： 5か国(中国・日本・韓国・ロシア・モンゴル)54会員自治体、  
1 オブザーバー自治体、事務局から150余名参加

国家	参加自治体数	参加自治体名
中国	12	安徽省、黒龍江省、河南省、湖北省、湖南省、吉林省、 内モンゴル自治区、寧夏回族自治区、山東省、山西省、陝西省、遼寧省 ※オブザーバ団体：甘肅省、天津市
日本	4	島根県、富山県、兵庫県、秋田県
韓国	9	大邱広域市、仁川広域市、蔚山広域市、世宗特別自治市、京畿道、 江原道、忠清南道、慶尚北道、慶尚南道
モンゴル	18	アルハンガイ県、バヤンウルギー県、バヤンホンゴル県、ボルガン県、 ゴビアルタイ県、ゴビスンベル県、ダルハンオール県、ドルノゴビ県、ドルノド県、 オルホン県、ウブルハンガイ県、ウムヌゴビ県、スフバートル県、中央県、 オブス県、ホブド県、フブスゴル県、ヘンティ県
ロシア	11	アルタイ地方、アムール州、ザバイカル地方、イルクーツク州、 カムチャツカ地方、ケメロヴォ州、クラスノヤルスク地方、沿海地方、 サハ共和国、ハカス共和国、トムスク州
	1	※オブザーバ団体：ノボシビルスク州

## ■ 主要内容

### ○ 議題発表及び議決

- 書面議決書の導入
- 準会員制の拡大
- 総会及び実務委員会開催経費の分担

### ○ NEARの主要活動報告

- 事務局の主要業務報告(NEAR事務局)
- 第13次NEAR総会の報告(NEAR事務局)
- 分科委員会等の活動報告
  - 国際電子商取引 (中国 河南省)
  - 海洋漁業 (中国 山東省)
  - 伝統医学 (中国 陝西省)
  - 教育文化交流 (日本 島根県)
  - 環境 (日本 富山県)

### ○ 会員自治体代表の自由テーマ発表

- 中国 (寧夏回族自治区、湖北省)
- 韓国 (世宗特別自治市、江原道)
- モンゴル (ボルガン県)

### ○ 第13次NEAR実務委員会合意文(韓国蔚山広域市)

## ■ 行事日程

※ 日本時間

区分	時間		主要内容	備考
9月 21日 (水)	14:00~14:30	30'	開会式	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○開会式</li> <li>- 蔚山市の紹介映像</li> <li>- NEAR議長(蔚山広域市長)の歓迎の辞</li> <li>- 蔚山広域市経済副市長の開会の辞</li> <li>- NEAR事務総長の祝辞</li> <li>- 蔚山広域市の紹介</li> <li>- 記念撮影</li> </ul>	
	14:30~15:20	50'	実務委員会(本会議)	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○NEARの主要活動報告</li> <li>- 事務局の主要業務報告</li> <li>- 第13次オンライン総会の報告</li> <li>- 分科委員会等の活動報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 国際電子商取引 (中国 河南省)</li> <li>- 海洋漁業 (中国 山東省)</li> <li>- 伝統医学 (中国 陝西省)</li> <li>- 教育文化交流 (日本 島根県)</li> <li>- 環境 (日本 富山県)</li> </ul> </li> </ul>	
	15:20~16:00	40'	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会員自治体代表の自由テーマ発表</li> <li>- 中国、韓国、モンゴル、ロシア <ul style="list-style-type: none"> <li>- 中国 (寧夏回族自治区、湖北省)</li> <li>- 韓国 (世宗特別自治市、江原道)</li> <li>- モンゴル (ボルガン県)</li> <li>- ロシア(クラスノヤルスク地方、カムチャツカ地方)</li> </ul> </li> </ul>	
	16:00~16:10	10'	○休憩	
	16:10~16:30	20'	<ul style="list-style-type: none"> <li>○議題発表及び議決</li> <li>- 議案 1(書面議決書の導入)</li> <li>- 議案 2(準会員制の拡大)</li> <li>- 議案 3(総会及び実務委員会開催経費の改正)</li> </ul>	
16:30~16:40	10'	○第13次NEAR実務委員会合意文の発表及び閉会 (蔚山広域市)		

## ■ 発表者一覧

区分	発表タイトル	発表者	国家	所属及び役職
議長団体の発表	産業首都蔚山の新たな飛躍	徐大成 (ソ・デソン)	韓国	蔚山広域市
NEARの 主要活動報告	事務局の主要業務報告	林恩珍 (イム・ウンジン)	NEAR 事務局	事務局 企画広報部部長
	第13次オンライン総会の報告	金雲坤 (キム・ウンゴン)	NEAR 事務局	事務局 国際協力部部長
	2022 NEAR国際電子商取引 分科委員会の事業報告	梁杰一 (Liang Jieyi)	中国	河南省 外事弁公室主任
	第7回 NEAR海洋漁業分科委員会の 事業報告	燕東 (Yan Dong)	中国	山東省海洋局 副局長
	NEAR伝統医学分科委員会の 事業紹介	曹輝 (Cao Hui)	中国	陝西省対外友好協会 副会長
	教育文化交流分科委員会の事業報告 -2021北東アジア交流inしまね-	日下 純子	日本	島根県 環境生活部次長
	環境分科委員会の事業報告及び計画	水落 仁	日本	富山県 生活環境文化部次長
会員自治体 自由テーマ 発表	友情を基盤に相互協力と共同発展	樊華峰 (Fan Huafeng)	中国	寧夏回族自治区 外事弁公室副主任
	湖北省の紹介	馮細国 (Feng Xiguo)	中国	湖北省外事弁公室 1級巡視員
	第25次世界および第10次アジア国際安全 都市年次大会	李仁桓 (イ・インファン)	韓国	世宗特別自治市 安全政策課長
	2023江原世界森林エキスポ	金恵子 (キム・ヘジャ)	韓国	2023 江原世界森林エキスポ 広報部長
	ボルガン県の観光産業の紹介	M.Enkhjargal	モンゴル	モンゴルボルガン県 国際交流担当者
	国際共同体のための出会いの場 - クラスノヤルスク経済フォーラム	Rusanov Vladimir	ロシア	クラスノヤルスク地方 非営利法人「イエニセイシ ベリア開発工事」副社長
	カムチャツカ地方の 観光分野における協力発展のビジョン	Kolomiets Viktor	ロシア	カムチャツカ地方 観光部長官

## ■ 議題発表及び議決

議題	議題 1	議題 2	議題 3
上程	書面議決書の導入	準会員制の拡大	総会及び実務委員会開催 経費の分担
議決 方法	本実務委員会がオンライン開催であることを考慮し、NEAR事務局が事前に会員自治体に書面議決を要請し、書面議決の結果を実務委員会で発表		
議決 結果	総会及び実務委員会における重要意思決定は、書面にて意思を表示する場合も会員の出席として見なすことが出来るよう連合憲章第9条(意思決定)を改正	準会員の範囲を北東アジア以外の地域からも加入の申請が出来るよう拡大	総会及び実務委員会開催経費は、会議開催自治体が負担することを原則とするが、参加会員自治体から一定額を徴収することができるよう、憲章を現実に合わせて改正
	満場一致で可決  (賛成:69、反対:0)	可決  (賛成:63、反対:5、棄権:1)	可決  (賛成:59、反対:7、棄権:3)

## ■ 評価及び措置

- 新型コロナウイルス感染症の再拡大などにより、オンラインで開催された今回の「第13次実務委員会」は、歴代実務委員会の中で、最も高い参加率(54 会員自治体、局長級幹部を含め 150 余名参加)を記録。
- 実務委員会で議決された議題は、連合憲章に反映し、会員自治体に送付。
- 蔚山広域市は 2023 年 10 月、地方自治団体長が参加する「第 14 次 NEAR 総会」で、対面にて会員自治体相互に直接交流できるを期待。

## 第13回NEAR実務委員会合意文

2022年9月21日大韓民国蔚山広域市で、オンラインにて開催された第13次NEAR実務委員会には、中国、日本、韓国、モンゴル、ロシアの5カ国から54会員自治体と1オブザーバー自治体が参加した。

我が連合は、北東アジアの多国間地域ネットワークのリーダーとしてNEARの主導的な役割を再確認した。

この26年間、我が連合は長期にわたる人的交流を通じて形成された相互理解の促進、多国間の協力関係強化、協力のための共通の共感帯の確立など、NEARの目的達成に多くの進展を遂げた。この成果に基づいてNEARの価値を明確に知り、共同に直面する新たな挑戦に対する理解と、これを克服するための共同の措置を取ることによって、主導的な役割を果たしていく決意である。

我が連合は第13次総会以来、新型コロナウイルス感染症のような災難の状況でも、環境、防災、教育文化交流、電子商取引、海洋漁業分科委員会など会員自治体間の多様な分野における国際交流会の開催を高く評価し、今後も会員自治体間NEAR分科委員会の重要性に注目し、協力を強化する。

また、コミュニケーションと協力を強化し、今後の会員自治体が主管する国際会議の開催成功のために積極的に貢献できるように協力していく。

そして本実務委員会では、連合の発展のために上程された議題について次のように議決する。

1. 総会及び実務委員会での意思決定は書面にて意思を表示する場合でも会員の出席とみなすことができるようにNEAR憲章を改正する。
2. 準会員の範囲を北東アジア以外の全地域も加入承認できるよう拡大する。
3. 総会及び実務委員会の経費は、基本的に会議開催自治体が負担することを原則とするが、参加した自治体に一定額を慣例により参加費として負担の要請ができるよう現実に改正する。

以上の合意および議決事項について、NEAR会員自治体は相互協力を通じて最善を尽くして 履行することを決議する。

2022年9月21日

第13回NEAR実務委員会参加自治代表一同

## ■ 行事写真



第13次NEAR実務委員会の記念撮影



金斗謙(キム・ドウギョム)NEAR議長の歓迎の辞





安孝大（アン・ヒョデ）韓国蔚山広域市経済副市長の開会の辞



金玉彩事務総長の祝辞



# The 13<sup>th</sup> NEAR Working Committee



議題発表及び議決